



今回のテーマは「脳血管障害」についてです。発症を防ぐため、日頃から予防に努めましょう。

◎透析患者さんの生命を脅かす合併症・・・「脳血管障害」とは

脳血管障害とは、脳に血液を運ぶ血管の病変により、脳の働きが障害される病気です。透析患者さんは、透析をしていない方に比べ**脳血管障害発症の危険性が3～10倍高くなります**。日頃から体重や血圧の管理に注意し、動脈硬化を予防していくことが重要です。

◎脳血管障害の原因

高血圧、動脈硬化が主な原因です！

他にも危険因子として…

- ・糖尿病
- ・脂質異常症(高脂血症)
- ・喫煙
- ・加齢
- ・高リン血症
- ・高カルシウム血症

などが挙げられます。

脳血管障害は次のように大きく分けられます

- ・脳内の血管が破れる→「**脳出血**」「**くも膜下出血**」
- ・脳内の血管がつまる→「**脳梗塞**」

◎予防のポイント

高血圧、動脈硬化予防が大切!!

①血圧のコントロール

塩分・水分の摂取量を制限したり、降圧薬を用いることで、血圧を適切にコントロールします。

②脂質異常症の改善

食事療法や運動療法で、悪玉コレステロールや中性脂肪を適切に管理します。ただし、低栄養にならないよう注意が必要です。

③ミネラルのコントロール

リンとカルシウムは血管の石灰化の原因になるミネラルなので、食事療法や薬物療法でしっかり管理します。

④適切な水分管理

1回の透析の除水量が多い場合や、DWより多く除水することにより、血液がドロドロになり、脳血管障害の発症リスクが高まります。透析間の体重増加を抑え、除水量を極力少なくすることが重要です。

◎こんな症状に気付いたら・・・

- 片方の手足・顔半分の麻痺、しびれが起こる
- ろれつが回らない、言葉がでない
- 立てない、歩けない、ふらふらする
- 物が二つに見える、視野がかける
- 激しい頭痛 など



上記の症状があった場合は、脳血管障害を疑って、**迅速に受診**するようにしてください。

早期の発見と早期治療で、重症化を防ぎましょう。

～スタッフたより～

4月から新スタッフが仲間入りしました。臨床工学技士の**木戸大徳さん** **渡邊直哉さん** です。どうぞよろしくお願ひします。